

2023年 8月 20日

# 主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 新聖歌20番「主の<sup>まこと</sup>眞実はくしきかな」  
～平和はじめて知った～

使徒信条

聖書朗読 詩篇103篇1～5節

特別賛美 大和カルバリーチャペル日曜学校

メッセージ 「聖霊によってみことばが生きたものとなる」  
石井 潤 牧師

献 金 聖歌500番 ～聖霊の主よ／きよい御霊～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美「叫べ、全地よ」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆  
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝します！酷暑が続いています。主の守りを祈ります！

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。 ◎木曜祈禱会：①午前10時半  
ポーマン・ルリ子先生。②夜7時半(大和祈禱会映像)。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週の日曜午後は聖歌隊が行われます。(司会：石井秀人兄/祈り：松岡清枝姉)。

《予告》来月17(日)「敬老祝福礼拝」(礼拝の中で記念品贈呈。昼食のもてなしはなし)。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [8/20- /27]								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	詩篇134 -141	142- 150	使徒 1-2	3-5	6-7	8-9	10-11	12-14
チェック	○○○○○ ○○○	○○○○○ ○○○	○○	○○○	○○	○○	○○	○○○

## 「聖霊によってみことばが生きたものとなる」

～三位一体をどのように理解するのか？～

「彼らが祈り終えると、その集まっていた場所が揺れ動き、一同は聖霊に満たされて、大胆に神の言を語り出した。」使徒行伝4章31節

「また、救のかぶとをかぶり、御霊の剣、すなわち、神の言を取りなさい。」エペソ6章17節

キリスト教会の三大祭りは①「クリスマス」②「イースター」③「ペンテコステ」ですが、この三つとも、とても大きな奇跡、考えられないことによってその内容が溢れています。「クリスマス」は処女降誕。「イースター」は死人が復活すること。しかし、それらは目に見える形ではっきりと示されるので、ある意味では、すごい奇跡ではありますが、理解できない内容ではないと言えます。しかし、「ペンテコステ」に関して、特に、聖霊については大いに難解で、表現することが最も困難なテーマでもあります。先日のラジオ放送「世の光」の中で、関根弘興牧師が「聖霊って何ですか？」という質問に丁寧に答えくださっていました。（世の光いきいきタイムのホームページからバックナンバーでおきできますので、どうぞご確認ください。）

7月23日の放送の中で、関根牧師は、「三位一体」ということから聖霊様をご説明くださいました。位格（人格とは言えないので「位格」と表現）が違うけれども、全く同じ唯一の神様として聖書の神は表現されますが、父なる神様は旧約聖書の中で「全知全能の神」「創造主なる神」として何度も登場します。出エジプト記では、紅海を真っ二つにし、シナイ山で十戒をお授けくださいました。また、イエス様は、人として生れ、全人類の罪を赦すために、私たちの身代わりに十字架刑に処せられ、殺されてしまいましたが、三日目に復活して、今も天で生きておられ、やがて私たちをお迎えくださるために、ご再臨されるお方です。そして、聖霊様は天にお帰りになった主イエス様が、その名を信じる者たちに贈られた霊なる神様です。そして、この三様の方が、唯一の神として完全に愛によって一つであるという考え方が「三位一体」ということです。この「三位一体」を理解するためには、それをまず否定することからその意味を知ることができると関根牧師は語ります。もしも、この三人のお方が神ではなく、一体でもなかったら。まずは、イエス様が神でなく、単なる人であつたら、全人類の救いは成就できませんでしたし、キリスト教そのものが存在しなくなってしまう。聖霊様も、存在していなければ、現在のキリスト教もなかったでしょうし、クリスチャンも、教会も存在していなかったでしょう。聖霊様のことを知るためには、弟子たちの生き様や、これまでのキリスト教会の歴史、現在のクリスチャンや教会を見れば証明することができます。完全に言葉や理屈では説明し尽くすことは難しいことですが、そのお方が生きたお方であることを体験することは可能であると理解します。

この聖霊様が、私たちを通して、主によって与えられた御言葉を生きたものとして、現代社会においても、証しし続けておられることを覚えたいと思います。単なる、気の利いた言葉ではなく、人間の根本的な力として、今でも生きて人々に希望を与えておられるのです。